

第3回 安田町庁舎建設検討委員会 会議録

日時 平成29年1月13日（金）午後1時30分から
場所 安田町地域ふれあいセンター 多目的ホール
議題 1. 町庁舎建設地について
2. 町庁舎建設基本計画（案）について
3. その他

【配布資料】

- ・ 埋蔵文化財包蔵地調査カード（安芸市・安田町 抜粋等）
- ・ 高知県社会資本総合整備計画（防災砂防課 抜粋）
- ・ （参考）安田川分水諸対策計画位置図
- ・ 安田町新庁舎建設基本計画（案）
- ・ 安田町新庁舎建設に関する町民アンケート（案）

出席委員：赤池慎吾、佐藤昭二、清岡 哲、横田信次、伊吹衢章、武内住恵夫、
有岡智佐、山本 真、橋本雅史、小松憲次、太田賢三、清岡ゆう子
（12人）

欠席委員：南 一寛、小松寛之

出席アドバイザー：甲斐芳郎、中岡誠二、西本準一

役場出席者：黒岩町長、南副町長、西岡総務課長、中川総務課長補佐 外

冒頭、委員長から前回までアドバイザーから指摘等のあった点について振り返り。

◎ 議題の進行

議題1：町庁舎建設地について

総務課長補佐から前回の指摘事項等についての調査結果等を報告。

⇒ 候補地は現庁舎北側の約3,000㎡、埋蔵文化財の確認を行ったが、安田八幡宮遺跡の範囲には含まれていないことを確認した。

また、下町谷川周辺での過去の災害に関し、年配者の記憶や記録として残っているものはなく、高知県の砂防堰堤整備事業計画もあることから、安全性についても特に問題ないものと考えている。

アクセス道については、現状十分なものとは言えないが、新庁舎完成後の対応も考えていくこととしている。

～ 現地視察確認 ～

旧安田保育所跡地から町道安田隆見線を挟んだ不燃物仮置き場を視察し、安田八幡宮敷地や下町谷川との位置関係等を確認した後、会場に戻り会議再開。

甲斐アドバイザー

- ・ 砂防ダムの建設が予定されているのであれば、安全性に関しては大丈夫ではないか。

委員長が事務局提案の候補地について委員に諮ったところ、委員からの異議はなく、事務局案を了承し、基本計画に盛り込む方針を確認した。

議題2：町庁舎建設基本計画について

総務課長補佐から安田町新庁舎建設基本計画（案）の内容を説明。

⇒ まちづくりの指針である安田町総合振興計画に基づき、「安心・安全で活気のある協働のまち やすだ」の実現に向け、行政活動の拠点となる庁舎の建設にかかる基本的な指標をとりまとめるもの。

現在の庁舎は老朽化が著しく、防災拠点機能や利便性等を考えると、町民のための庁舎としての機能を十分に果たしていない。

⇒ 新庁舎建設の必要性、建設位置、基本理念のほか、新庁舎の基本コンセプトとして、以下の4点を掲げた。

- ・ 「豊かな自然と調和し、歴史・文化が感じられる庁舎であること」
- ・ 「町民にとって便利で使いやすく、親しみやすい庁舎であること」
- ・ 「安全な庁舎であること」
- ・ 「経済的合理性に優れた庁舎であること」

また、基本方針として以下の5点を掲げ、それぞれの内容について記述したものと、

- ・ 「人にやさしい町民に親しまれる庁舎」
- ・ 「町民サービスの向上を目指す庁舎」
- ・ 「安心・安全の拠点となる庁舎」
- ・ 「将来のニーズに柔軟に対応できる庁舎」
- ・ 「環境にやさしい町のシンボルとなる庁舎」

その他、建設の基本指標や庁舎の規模・構造・事業費（15億円程度と想定）・スケジュール等について記載している。

【委員等の意見】

武内委員

- ・ 利便性と安全性についての考え方は。
 - ⇒ 総務課長補佐：住民目線に立った、質の高い窓口サービスの提供を目指し、ワンストップサービスの導入を図っている。その他の具体的な内容については、本委員会での議論により磨き上げを行っていく。
- 安全性については、躯体構造を強固なものにすることは勿論、大規模災害

発生時にしっかりと機能するようなものにしていかなければならないが、アドバイザー指摘のとおり、避難所とすることについては切り分けが必要と考えている。

佐藤副委員長

- ・ 県内の先進地として、エコデザインの考え方を取り入れている、例えば栲原町に視察に行き、参考にしてはどうか。
⇒ 総務課長補佐：事務局としても先進地視察については計画している。行先についてはアドバイザーの意見も聞きながら決定し、案内させていただく。

有岡委員

- ・ 親しみやすい庁舎として欲しい。また、災害時のアクセスや緊急車両の通行についての利便性の確保を。
- ・ 小学校が近くにあるので、工事の際は通学路に注意が必要。

赤池委員長

- ・ 委員会は、今後2回程度開く予定であり、次回、コンセプトと基本方針を固める予定。
- ・ 海、川、酒蔵など、安田町の良さや楽しさ、住民だけではなく、他の人にも分かってもらえるようなコンセプトを、委員やアドバイザーの意見等を踏まえて事務局から提案させていただきたい。

議題3：その他について

総務課長補佐から、前回の意見を踏まえて修正した住民アンケートの最終案の内容について説明。

前回アドバイザーから不要と指摘された「問8 新庁舎に併せて備えたい施設」については、検討の結果残すこととしている。

また、設問内の各項目は、優先度の高いものから順に並べ直しを行っている。

委員長による会議総括後、終了